■Prinfina MANAGER OPの動作環境

項目	プリント管理サーバ		
適用機種	PC/AT互換機		
OS*1	Windows Server® 2008 Standard(32bit)、Windows Server® 2008 Enterprise(32bit)	Windows Server® 2008 R2 Standard、Windows Server® 2008 R2 Enterprise、Windows Server® 2008 Standard(64bit)、Windows Server® 2008 Enterprise(64bit)	Windows® 7 Professional(32bit、64bit)
CPU	インテル® Pentium® G6950プロセッサーまたはインテル® Xeon® プロセッサー2GHz以上の2コア以上推奨	インテル® Pentium® G6950プロセッサー2コア以上またはインテル® Xeon® プロセッサー2GHz以上の2コア以上推奨	インテル® Core 2 Duo® E7500プロセッサーまたはインテル® Core i3® プロセッサー2GHz以上推奨
メモリー	2GB以上推奨		
HDD	空き容量1GB以上推奨		

■Prinfina MANAGER SPの動作環境

項目	プリント管理サーバ		プリント管理クライアント	
適用機種	PC/AT互換機			
OS*1	Windows Server® 2008 Standard(32bit)、Windows Server® 2008 Enterprise(32bit)	Windows Server® 2008 R2 Standard、Windows Server® 2008 R2 Enterprise、Windows Server® 2008 Standard(64bit)、Windows Server® 2008 Enterprise(64bit)	Windows® 7 Professional(32、64bit)、Windows Vista® Business(32bit)、Windows® XP Professional(32bit)	Windows Server® 2008 R2 Standard、Windows Server® 2008 R2 Enterprise、Windows Server® 2008 Standard(32、64bit)、Windows Server® 2008 Enterprise(32、64bit)
CPU	インテル® Pentium® G6950プロセッサーまたはインテル® Xeon® プロセッサー2GHz以上の2コア以上推奨	インテル® Pentium® G6950プロセッサー2コア以上またはインテル® Xeon® プロセッサー2GHz以上の4コア以上推奨	インテル® Core 2 Duo® E7500プロセッサーまたはインテル® Core i3 ® プロセッサー2GHz以上推奨	インテル® Pentium® G6950プロセッサーまたはインテル® Xeon® プロセッサー2GHz以上の2コア以上推奨
メモリー	4GB以上推奨		2GB以上推奨	
HDD	空き容量3GB以上推奨		空き容量1GB以上推奨	

■Prinfina MANAGER RX1000の動作環境

項目	帳票管理サーバ	帳票管理クライアント	
適用機種	PC/AT互換機		
OS*1 *2	Windows Server® 2008 R2 Standard、Windows Server® 2008 R2 Enterprise、Windows Server® 2008 Standard(32bit)、Windows Server® 2008 Enterprise(32bit)、Windows Server® 2003 R2 Standard(32bit)、Windows Server® 2003 R2 Enterprise(32bit)、Windows Server® 2003 Standard(32bit)、Windows Server® 2003 Enterprise(32bit)	Windows® 7 Professional(32bit)、Windows Vista® Business(32bit)、Windows® XP Professional(32bit)	Windows Server® 2008 R2 Standard、Windows Server® 2008 R2 Enterprise、Windows Server® 2008 Standard(32bit)、Windows Server® 2008 Enterprise(32bit)、Windows Server® 2003 R2 Standard(32bit)、Windows Server® 2003 R2 Enterprise(32bit)、Windows Server® 2003 Standard(32bit)、Windows Server® 2003 Enterprise(32bit)
データベース	Microsoft® SQL Server® 2008 R2 Standard(32、64bit)、Microsoft® SQL Server® 2008 R2 Enterprise(32、64bit)、Microsoft® SQL Server® 2008 Standard(32bit)、Microsoft® SQL Server® 2008 Enterprise(32bit)、Microsoft® SQL Server® 2005 Standard(32bit)、Microsoft® SQL Server® 2005 Enterprise(32bit)、Microsoft® SQL Server® 2000 Standard(32bit)、Microsoft® SQL Server® 2000 Enterprise(32bit)	—	—
CPU	インテル® Pentium® G6950プロセッサー2コア以上またはインテル® Xeon® プロセッサー2GHz以上の4コア以上推奨	インテル® Core 2 Duo® E7500プロセッサーまたはインテル® Core i3 ® プロセッサー2GHz以上推奨	インテル® Pentium® G6950プロセッサーまたはインテル® Xeon® プロセッサー2GHz以上の2コア以上推奨
メモリー	4GB以上推奨	2GB以上推奨	
HDD	空き容量1GB以上推奨		

*1: 64bit OSはWOW64環境下(非ネイティブモード、32bit互換モード)での動作となります。
*2: Windows Server® 2008 R2以外のOSは、64bit版には未対応です。
※お客さまが使用される帳票、印刷データ量、ならびに運用条件によってCPU、メモリー、HDDの数値は異なりますので、本製品の導入をご検討の際には事前に担当営業にお問い合わせください。
●最新の情報につきましては下記の製品情報サイトをご確認ください。

本製品の導入をご検討の際は、事前に担当営業にお問い合わせください。

●日立プリンタ製品は、リコープロダクションプリントソリューションズ・ジャパン株式会社が製造しています。

■知る・見る・体感する・試す■
プリンティングイノベーションセンター東京
http://prinfina.jp/ からバナーをクリック

安全に関するご注意

正しく安全にお使いいただくため、ご使用の前に必ず「取扱説明書」、「使用上のご注意」などをよくお読みのうえ、おまもりください。

●記載されている製品の内容・仕様は2011年11月現在のもので、予告なしに変更する場合があります。また、製品写真は出荷時のものと異なる場合があります。
●本製品は日本国内仕様であり、弊社では海外での保守サービス及び技術サポートは行っておりません。
●本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法の規制ならびに米国の輸出管理規則など外国の輸出関連法規をご確認のうえ、必要な手続きをお取りください。
なお、ご不明な場合は、弊社担当営業にお問い合わせください。

製品に関する詳細・お問い合わせは下記へ

■ 製品情報サイト
http://prinfina.jp/

■ インターネットでのお問い合わせ
http://www.hitachi.co.jp/printer-inq/

■ 電話でのお問い合わせは**HCAセンター**へ
0120-2580-12 利用時間 9:00〜12:00、13:00〜17:00(土・日・祝日を除く)

株式会社 日立製作所　情報・通信システム社　エンタープライズサーバ事業部

CA-844Q　2011.12
コード　Printed in Japan(H)

日立プリント運用管理ソフトウェア
Prinfina MANAGERシリーズ

オープン環境でも、正確で安定的なプリント業務を。

柔軟性と信頼性が調和する
オープンでより安定した印刷環境へ。

ミッションクリティカルな基幹システムのプリント業務だからこそ、
柔軟で効率的なオープン環境でも、用紙に正確に印字し、限られた時間内に
最後のページまでミスなく印刷できる、高信頼な印刷環境が求められます。
日立プリント運用管理ソフトウェア「Prinfina MANAGERシリーズ」は、
小規模なバッチ出力でのプリンタ障害時リカバリから、運用準備や長期保管も含めた
帳票運用全体のトータルマネジメントまで、多様なビジネスシーンにおける幅広い規模の印刷業務をサポート。
オープン環境のフレキシビリティと基幹システムに求められる信頼性を両立する
安定性に優れた高品位な印刷環境を実現します。

※Prinfina:Print(プリント)+Infinity(無限)+Fine(高品位)

COLOR　LASER　Prinfina　MANAGER　IMPACT

大量印刷支援

帳票印刷の進ちょくを
監視でき、ひと目で
全体の状況を把握可能。
帳票ごとのセパレータ挿入で
人手による仕分け作業を
簡略化できます。

エラーリカバリ

ジャムなどの障害が
起きたら迅速に通知。
代替プリンタでの
印刷も可能で、
印刷業務の停止に
すばやく対応できます。

テスト印刷

帳票を印刷する前に
テスト印刷が可能。
用紙の確認や
印字位置の調整を
行うことができます。

きめ細かなジョブ管理で大量印刷での より安定したプリント運用を実現する

エラーリカバリ

帳票の再印刷が可能。
プレビューで
印刷内容を確認して、
印刷に失敗したページから
再印刷することもできます。

少量印刷向け

低速・小型プリンタの
利用者向けに、
基本的な
プリント運用を提供。
少量印刷に適した
印刷環境を導入できます。

少量印刷でも欠かせない プリンタ障害時のリカバリを支援する

スケジュール管理

いつ、どの用紙で、
何ページ印刷するかの
印刷予定を確認できるため、
事前に準備が必要な
用紙の種類や枚数を
把握できます。

手作業で仕分けすると
どうしてもミスが
出てくる…
Prinfina MANAGER RX1000なら

仕分け

複数の帳票を配布先ごとに
仕分け(ソート/マージ)し、
セパレータを挿入可能。
仕分け作業を簡略化し、
人為的ミスを抑止できます。

印刷予実績管理

印刷予定、印刷実績を
チェックできるため、
印刷物が
抜けなく印刷されたかを
確認できます。

長期保管・電子保管

長期的に帳票を保管でき、
配布先単位での
再印刷が可能です。
また、帳票を電子化して
保存することもできます。

印刷準備から仕分け、発送、長期保存まで 帳票のライフサイクルを効率的に管理する

部門内での少量出力からセンターにおける大量出力まで
基幹システムのプリント業務に関わるお悩みをトータルに解決!

Prinfina MANAGER OP

少量印刷でも欠かせない
プリンタ障害時のリカバリを支援。

■低速・小型プリンタでの障害通知とエラーリカバリ

用紙ジャムなどのプリンタ障害発生時にプリント管理サーバに障害通知を行います。プリンタ障害で帳票が欠損した場合にも、エラーキャンセルしたジョブの再印刷が可能。プレビュー画面で内容を確認し、ページを指定して再印刷することもでき、無駄な印刷を防ぐことができます。また、複数の出力先プリンタが登録されている場合は、簡単な操作でプリンタを切り替えることもできます。

■印刷データのバックアップ

印刷ジョブを任意のフォルダにバックアップし、保存することができます。バックアップした印刷ジョブの中から対象の印刷ジョブだけを取り出し、再印刷することも可能です。

Prinfina MANAGER OP プレビューサンプル（納品伝票）画面

Prinfina MANAGER OP プレビューサンプル（伝票）画面

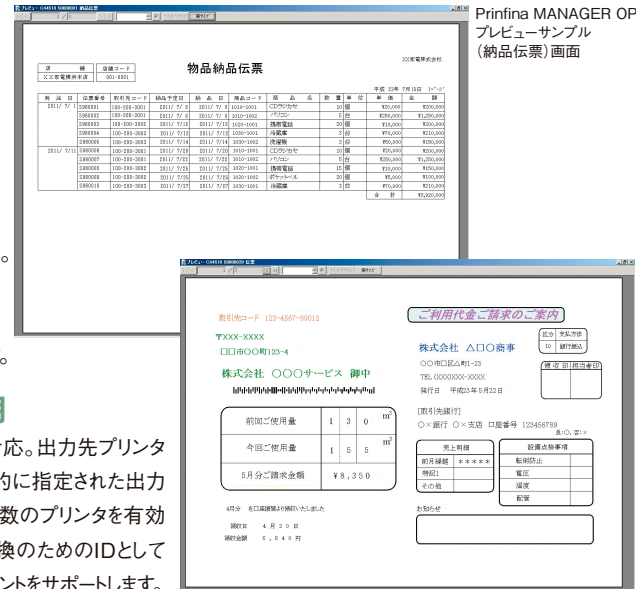
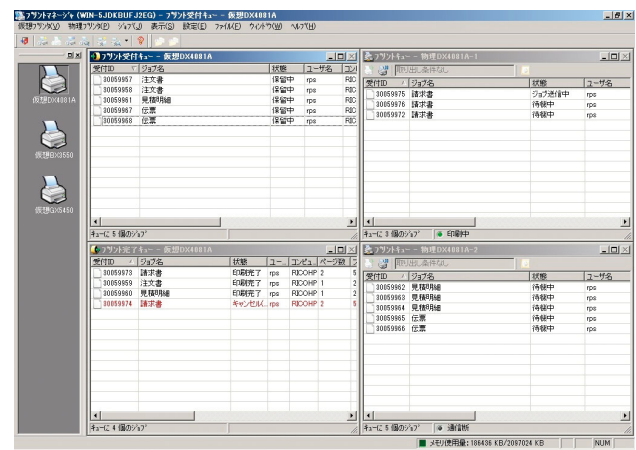
■用紙交換のタイミングを通知

用紙交換の条件を設定することで、帳票の出力前に、プリント管理サーバに用紙交換を通知することができます。条件として、ジョブ名や用紙交換のためのIDとして指定した任意の文字列が前回出力帳票から変化した場合に通知でき、帳票ごとのスムーズな用紙交換作業が可能です。

■低速・小型プリンタの効率的な運用

低速・小型のページプリンタやドットインパクトプリンタに対応。出力先プリンタごとに印刷ジョブの振り分け条件を設定することで、自動的に指定された出力先プリンタに印刷ジョブを振り分けることができるため、複数のプリンタを有効活用できます。振り分け条件としては、ジョブ名や用紙交換のためのIDとして任意の文字列を定義でき、運用に応じて効果的な分散プリントをサポートします。

■GUIによるジョブの状態監視

Windows®のGUIを利用して、視覚的・直感的なわかりやすい印刷ジョブの状態監視が可能。印刷ジョブの受付から印刷完了までを1つの画面に表示することで、印刷ジョブの印刷状況がひと目で確認できます。また、印刷ジョブの再印刷やキャンセルなどの操作を簡単なマウス操作で行えます。 GUI:Graphical User Interface

Prinfina MANAGER OPメイン画面

Prinfina MANAGER SP

Prinfina MANAGER SP

きめ細かなジョブ管理で
大量印刷でのより安定したプリント運用を実現。

■大量帳票の印刷状況を分かりやすく表示

印刷の受付から、印刷中の進ちょく状態（パーセント表示）*、印刷完了まで、帳票ごとに印刷状況を表示します。帳票の表示画面は、プリンタ別やジョブの状態別など、ユーザーにとって分かりやすい画面構成にカスタマイズでき、全体の印刷状況をひと目で確認できます。

*Prinfina LASER BXシリーズは除きます。

Prinfina MANAGER SPメイン画面

■ジョブの変わり目でセパレータを挿入

仕分けしたい印刷ジョブの前後にセパレータを挿入できます。さらにセパレータに詳細な印刷ジョブ情報を印刷できるため、オペレータ仕分けがより容易になります。

■迅速な障害通知とエラーリカバリ

プリンタの障害発生時に迅速な障害通知を行います。Web上からプリンタにアクセスすることで、障害箇所も確認*できるほか、障害発生時に印刷中のジョブを待ち状態やキャンセル状態にすることもできます。また、複数の出力先プリンタが登録されているときには、簡単な操作でプリンタを切り替えることができ、印刷業務の停止にすばやく対処できます。

*HT-4561シリーズ、HT-4559シリーズ、HT-4558シリーズおよびH-6C26の機能です。

■印刷前にテスト印刷で確認

印刷前にテスト印刷を行うことができ、印字位置の確認やセットする用紙が誤っていないかなど事前に確認することができます。また、スタンプ印字機能により任意の文字列を任意の場所、角度に印字することができるため、テスト印刷と本番の印刷物を見分けることが容易にできます。

■再印刷と印刷データのバックアップ

業務アプリケーションを再実行することなく、ドラッグ&ドロップの簡単操作で印刷ジョブの再実行が可能。ページを指定して再印刷することもできるほか、印刷ジョブは任意のフォルダにバックアップして保存することもできます。

■高速プリンタの効率的な運用

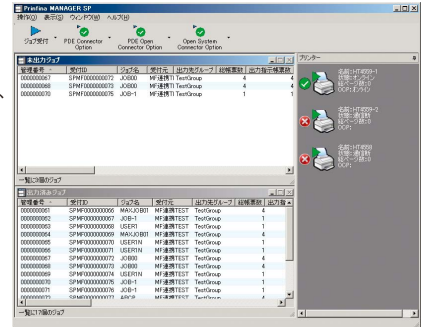
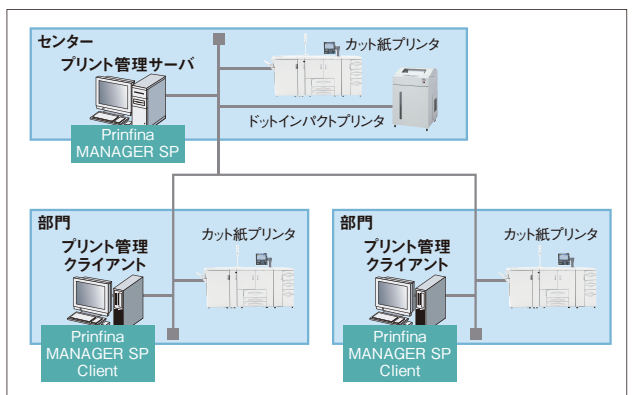
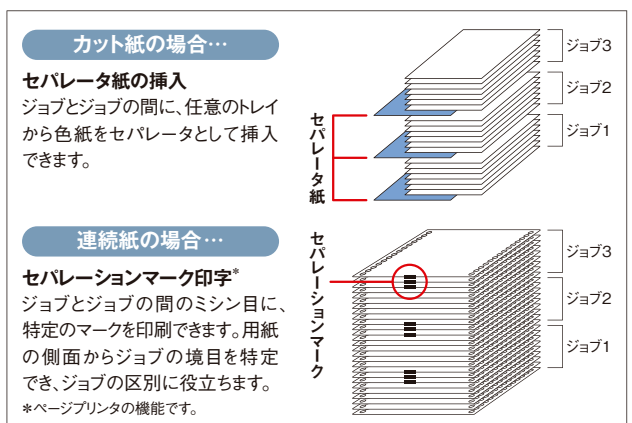
出力先プリンタごとに印刷ジョブの振り分け条件を設定することで、自動的に指定された出力先プリンタに印刷ジョブを振り分けることができるため、複数のプリンタを有効活用できます。振り分け条件としては、ジョブ名、出力クラス名、FCB名、用紙形式コード、用紙サイズなどを定義でき、運用に応じて効果的な分散プリントをサポートします。

■プリント管理クライアントPCからの印刷制御

プリント管理サーバとプリンタが離れている場合でも、プリント管理クライアントPCから状態監視・ジョブ操作することが可能で、運用性が向上します。

■ニーズに合わせたプリント運用

PRINT DATA EXCHANGEとの連携により、メインフレーム環境からオープンプリンタでのプリントを実現。さらにオープン環境からでも、メインフレーム環境と同様のより安定した大量帳票プリントを行うため、PRINT DATA EXCHANGE for Open、uCosminexus EUR、XMAP3などの帳票設計ツールとの連携を実現。利用形態に合わせたシステム構築や高い運用効率と信頼性の向上が図れます。また、SVF製品やTotalFlow RT製品など他社製品と連携でき、ニーズに合わせたプリント運用が可能です。

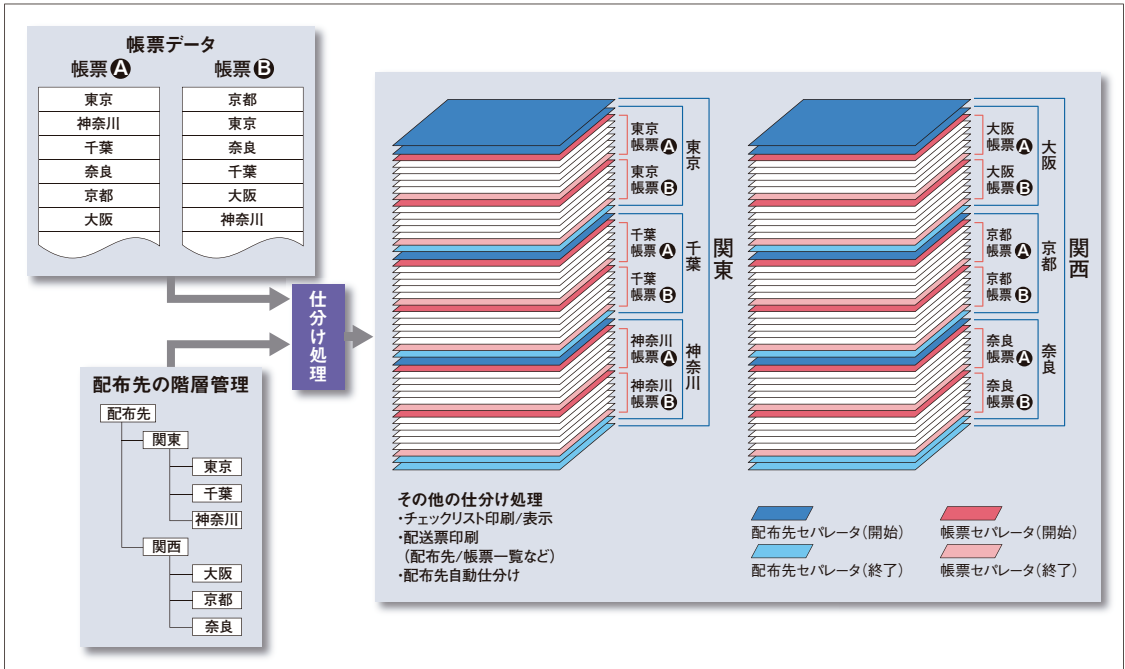
・SVF：ウイングアーク テクノロジーズ株式会社の製品です。　・TotalFlow RT：株式会社リコーの製品です。

Prinfina MANAGER RX1000

印刷準備から仕分け、発送、長期保存まで帳票のライフサイクルを効率的に管理。

■印刷予定の管理による出力業務の効率化

帳票の登録日および印刷日のスケジュールを管理することができます。このスケジュール結果をもとに、どの用紙が何枚必要か、どこにどの帳票を配布するか、いつどの帳票を印刷するか、といった出力業務の予定を把握可能。用紙や印刷オペレーションの準備などに活用することができます。

■グループごとに識別できる仕分け機能

複数の帳票から同一の配布先を抽出し、その配布先ごとにまとめ直す帳票の仕分け機能（ソート/マージ）をサポート。さらに、帳票の種別ごと、配布先ごとに給紙トレイを変更して色紙のセパレータを挿入したり、オフセットスタックにより紙の積み上げをずらして排紙したりすることで、大量帳票の仕分け作業を軽減します。また、1台のプリンタで配布先ごとに印刷をすることも、各配布先に設置したプリンタで印刷することも可能です。

■印刷予実績の管理による抜けのない印刷

印刷あるいは電子化を行う予定と、その予定に対する出力実績を管理できます。予実績情報を標準出力または照会ファイルに出力することで、印刷抜けの確認や課金情報の確認が可能となり、発送ミスを未然に防ぐことができます。

■帳票データを効率的、長期的に保管

帳票には保存期間を設定でき、保存期間が過ぎた帳票はコマンドにより一括削除できます。また、帳票のバックアップにより、帳票を削除した後も長期的に保管が可能で、印刷が必要になった場合にはリストアして再印刷することができます。

■帳票の電子化にも対応

帳票をPDFで出力することができます。帳票の電子化によりメール配信や個人PCからの閲覧など帳票の二次利用が可能となります。また、HOPSS3/AS REV/OSEと連携することで電子帳票システムの構築も可能です。

■運用情報の一括管理による柔軟な活用

帳票マスタにおいてあらかじめ帳票の運用情報を登録・更新することにより、メインフレーム帳票やオープン帳票を統合的に管理。どの帳票をまとめて仕分けするか、どの帳票を電子化するかといった、目的に応じた使い分けを容易に行えます。また、システムに登録されている運用情報を確認するために、運用情報をCSV形式で出力する照会機能もサポートしています。

■Prinfina MANAGERシリーズの主な製品構成（□色部:Prinfina MANAGERシリーズ製品、●:システム別必須製品、○:環境別関連製品）

区分		製品名	形名	少量印刷向けプリント運用管理		大量印刷向けプリント運用管理		帳票運用全体の管理			
								メインフレーム環境		オープン環境	
				メインフレーム環境	オープン環境	メインフレーム環境	オープン環境	プリントシステム	電子帳票システム	プリントシステム	電子帳票システム
日立メインフレーム		PRINT DATA EXCHANGE分散ライタ	—	○*1	—	○*1	—	○*1	○*1	—	—
		ホスト帳票分散出力ユーティリティ	—	○*2	—	○*2	—	○*2	○*2	—	—
		PRINT DATA EXCHANGEイメージ転送	—	○*2	—	○*2	—	○*2	○*2	—	—
帳票管理サーバ		Prinfina MANAGER RX1000*3	P-242C-HL14	—	—	—	—	—	—	●	●
		Prinfina MANAGER RX1000-MainFrame*3	P-242C-HL24	—	—	—	—	●	●	—	—
		Prinfina MANAGER RX1000-Load distribution*3	P-F242C-HL142	—	—	—	—	○*4	○*4	○*4	○*4
		Microsoft® SQL Server® 2008 R2、Microsoft® SQL Server® 2008、Microsoft® SQL Server® 2005またはMicrosoft® SQL Server® 2000	—	—	—	—	—	●	●	●	●
プリント管理サーバ		Prinfina MANAGER OP*3	P-242B-HKD4	●	●	—	—	—	—	—	—
		Prinfina MANAGER SP for Full System*3	P-242B-HK17	—	—	○*5	○*5	—	—	—	—
		Prinfina MANAGER SP for Open System*3	P-242B-HK27	—	—	—	○*6	—	—	—	—
		Prinfina MANAGER SP for FTP System*3	P-242B-HK67	—	—	○*7	—	—	—	—	—
		Prinfina MANAGER SP for RX System*3	P-242B-HK37	—	—	—	—	●	—	●	—
	各プリンタ対応ソフトウェア	H-6C17 Writer Option/ H-6C15 Writer Option/ HT-4558 Writer Option/ H-6C26 Writer Option/ HT-4559 Writer Option/ HT-4561 Writer Option/ Prinfina IMPACT GX Writer Option/ Prinfina LASER BX Writer Option	P-F242B-HK871/ P-F242B-HK872/ P-F242B-HK873/ P-F242B-HK971/ P-F242B-HK972/ P-F242B-HK973/ P-F242B-HKA71/ P-F242B-HKA73	—	—	●*8	●*8	●*8	—	●*8	—
オープンミドルウェア	uCosminexus EUR製品	uCosminexus EUR Print Serviceまたは uCosminexus EUR Print Service Enterprise	—	—	○*9	—	○*9	—	—	○*9	—
		uCosminexus EUR Print Service Enterprise	—	—	—	—	—	—	—	—	○*10
		uCosminexus EUR Designer	—	—	○*9	—	○*9	—	—	○*9	○*10
	XMAP3製品	XMAP3 Server Runtime	—	—	○*11	—	○*11	—	—	—	—
		XMAP3 Developer	—	—	○*11	—	○*11	—	—	—	—
	PRINT DATA EXCHANGE製品	PRINT DATA EXCHANGE - Print Edition	—	●*12	—	○*13	—	○*13	—	—	—
		PRINT DATA EXCHANGE - Line Printer Edition	—	—	—	○*14	—	○*14	—	—	—
		PRINT DATA EXCHANGE - Portable Document Format Edition	—	—	—	—	—	—	●	—	—
	PRINT DATA EXCHANGE for Open製品	PRINT DATA EXCHANGE for Open	—	—	○*15	—	○*16*17	—	—	○*16*17	○*18
		PRINT DATA EXCHANGE - Enterprise Printer Option	—	—	—	—	○*16	—	—	○*16	—
		PRINT DATA EXCHANGE - Line Printer Option	—	—	—	—	○*17	—	—	○*17	—
		PRINT DATA EXCHANGE - Electronic Document Option	—	—	—	—	—	—	—	—	○*18
		PRINT DATA EXCHANGE -Form Designer	—	—	○*15	—	○*16*17	—	—	○*16*17	○*18
	SVF製品	SVF for Java Print/SVF for PDF/ SVFX-Designer	—	—	—	—	○*19	—	—	○*19	○*19
	TotalFlow RT製品	TotalFlow RT/TotalFlow RT WTR/ TotalFlow RT プリンターライセンス H/ TotalFlow RT プリンターライセンス L	—	—	—	○*7	—	—	—	—	—
		HOPSS3/AS REV/OSE-ARS	—	—	—	—	—	—	●	—	●
電子帳票サーバ		HOPSS3/AS REV/OSE（ReportMission/REV/OSE）	—	—	—	—	—	—	●	—	●
プリント管理クライアントPC		Prinfina MANAGER SP Client	P-242B-HK571	—	—	○*20	○*20	○*20	—	○*20	—

*1: VOS3を使用の場合は必要です。 *2: VOS1、VOSKを使用の場合は必要です。 *3: 別途CPU追加ライセンスが必要です。 *4: メインフレーム、uCosminexus EUR、SVFデータをプリント用データもしくは電子化用データに変換する処理を別PCで行うための負荷分散用オプションです。 *5: オープン/メインフレーム（PRINT DATA EXCHANGE）系帳票の両方に対応する場合は必要です。 *6: オープン系帳票に対応する場合は必要です。 *7: TotalFlow RTと連携してメインフレーム帳票をプリントする場合は必要です。 *8: 各プリンタに対応した出力オプションをお選びください。 *9: uCosminexus EURでプリントする場合は必要です。 *10: uCosminexus EURで電子化する場合は必要です。 *11: XMAP3でプリントする場合は必要です。 *12: メインフレーム（PRINT DATA EXCHANGE）から Prinfina LASER BX、Prinfina COLOR CXシリーズへプリントする場合は必要です。 *13: メインフレーム（PRINT DATA EXCHANGE）から H-6C17、H-6C15、HT-4558、H-6C26、HT-4561、HT-4559、Prinfina LASER BXシリーズへプリントする場合は必要です。 *14: メインフレーム（PRINT DATA EXCHANGE）から Prinfina IMPACT GXシリーズへプリントする場合は必要です。 *15: PRINT DATA EXCHANGE for Openで Prinfina LASER BX、Prinfina COLOR CXシリーズへプリントする場合は必要です。 *16: PRINT DATA EXCHANGE for Openで H-6C17、H-6C15、HT-4558、H-6C26、HT-4561、HT-4559、Prinfina LASER BXシリーズへプリントする場合は必要です。 *17: PRINT DATA EXCHANGE for Openで Prinfina IMPACT GXシリーズへプリントする場合は必要です。 *18: PRINT DATA EXCHANGE for Openで 電子化する場合は必要です。 *19: SVFでプリント、電子化する場合は必要です。 *20: プリント管理クライアントPCから印刷制御する場合は必要です。
※製品構成の詳細およびその他の製品との連携については事前に担当営業にお問い合わせください。

■Prinfina MANAGERシリーズの対応プリンタ（○:対応製品）

区分	製品名	印字速度	Prinfina MANAGER OP	Prinfina MANAGER SP
連続紙ページプリンタ	H-6C17シリーズ	22,080行/分*1	—	○
	H-6C15シリーズ	11,280行/分*1	—	○
	HT-4558シリーズ	3,400〜6,800行/分*1	—	○*2
カット紙ページプリンタ（モノクロモデル）	H-6C26シリーズ	156頁/分*3	—	○
	HT-4561シリーズ	110〜135頁/分*3	—	○
	HT-4559シリーズ	70〜92頁/分*3	—	○
	Prinfina LASER BXシリーズ	28〜50頁/分*3	○	○*4
カット紙ページプリンタ（カラーモデル）	Prinfina COLOR CXシリーズ	32頁/分*3	○	—
ドットインパクトプリンタ（ラインモデル）	Prinfina IMPACT GXシリーズ	360〜800行/分*5	○*6	○*6
ドットインパクトプリンタ（シリアルモデル）	Prinfina IMPACT DXシリーズ	70〜180字/秒*7	○*6	—

*1: 8行/25.4mm<1インチ>の場合。 *2: プリンタにPostScript®2書体またはPostScript®5書体が必要です。 *3: A4横の場合。BX3240はA4縦の場合。 *4: PS3カードが必要です。 *5: 解像度が通常（120×180dpi）、6行/25.4mm<1インチ>の場合。
*6: プリンタにLANアダプタが必要です。 *7: 漢字標準（180dpi）の場合。
※対応プリンタの詳細および接続可能なプリンタ台数については事前に担当営業にお問い合わせください。

本製品の導入をご検討の際は、事前に担当営業にお問い合わせください。